

爬虫類飼育の現状と 移入種問題



ニッポン人、イケ。
スバラシイ デ～ス

都立恩賜井の頭公園にて

石橋 徹 DVM, PhD
いのかしら公園動物病院院長
爬虫類の臨床と病理のための研究会
爬虫両生類情報交換会

概要

- 現在の移入種問題に対する考え
- 飼育用爬虫類の利用の現状
(愛好家の数・好まれる爬虫類・飼育設備)
- 爬虫類の輸入が規制された場合に考えられる問題点
- 現在起こっている移入種問題を解決・予防するために必要なこと。(販売時に飼育方法を説明することを義務化する。飼育動物を登録制にする)
- その他移入種に関する意見

わが国の爬虫類飼育の現状

- 愛好家 : 25000 ~ 50000人 (ヒバリウムガイド誌試算)
30000人 (クリーパー誌試算)
爬虫類を購入する多数の一般人
全世帯の0.45% : 20万世帯 (総理府)
- 爬虫類専門ショップ : 全国に約300店舗
(その他即売イベント・ホームセンター・
総合ペット店・ネット通販)
- 流通する爬虫類 : 1000種程度
- 愛好家に好まれる爬虫類 : リクガメ・ヤモリ他

飼育設備ー 1



トカゲとヘビの飼育ケージ



飼育設備－2



水棲カメの飼育設備